



町の話

プロ競輪選手の記録に挑戦しました 美郷町チャレンジサイクル大会

秋田わか杉国体自転車競技会場となった六郷自転車競技場で10月21日、第4回美郷町チャレンジサイクル大会(美郷町スポーツ振興事業団主催)が開かれました。

当日は町内外から53人が参加。プロ競輪選手が当日出した時速87kmの記録にローラー計測器を使って挑戦したり、バンクを走行するタイムトライアルに参加するなどして、自転車競技に親しみました。

なお、各競技の第1位入賞者は次のとおりです。

- 小学生の部 田中 紋さん(湯上市)
- 中学生の部 坂本 圭さん(大仙市)
- 一般の部 高橋芳典さん(湯沢市)
- 高校生の部 橋本卓美さん(六郷高校)



▲時速何キロ出せるかな?
ローラー計測器に挑戦



▲小学生の部333mタイムトライアル



小中学生が国体応援メッセージをたすきリレー 美郷っ子ハート&ハートリレー大会

国体開催を目前に控えた9月21日、国体に向けた機運を盛り上げようと町内の7つの小学校と3つの中学校の児童・生徒163人が、国体への応援メッセージを書いた「たすき」をかけ、各小・中学校を結ぶ26.9キロを46区間に分けてリレーしました。

リレーは3人から5人のグループで、1区間を走る距離は500メートル前後。引継ぎ地点などには全国から集まる各都道府県選手の応援のため作られたのぼり旗も飾られ、児童・生徒たちは沿道の皆さんの声援を受け、さわやかな汗を流しながら一生懸命に走っていました。

午前10時15分に出発した「たすき」も午後3時には、ゴールの千畑庁舎に到着し、セレモニーが開かれ、みんなで国体の成功を祈念しました。

食を通じて美郷をアピール 美郷まるごとパック

町では秋田わか杉国体で本町を訪れた選手、監督の皆さんに、美郷の味を通じて町をアピールするため、美郷産あきたこまちをはじめ、町内で作られた漬物やお菓子などを詰め合わせた「美郷まるごとパック」の作成を決め、9月25日にパック詰め作業を行いました。

作業会場となった六郷体育館では、1,100人分の箱詰め作業を手際良く行う関係者の姿が見られ、仕上げに町商工会女性部の皆さん手作りの「ラベンダーのかほり袋」が添えられました。

作成されたパックは、大会期間中に全国から訪れた選手、監督へプレゼントされ、美郷の味が全国各地へ広まりました。



▼美郷まるごとパック

▲町商工会女性部をはじめとする皆さんが箱詰め作業に取り組みました。



秋の山の風景と美りを楽しむ 町民登山

松尾芭蕉の「奥の細道」を慕って、明治26年に東北を旅行し、六郷東根から山越えをして現在の岩手県西和賀町に向かった俳人・正岡子規の足跡をたどる町民登山(町教育委員会主催)が10月13日に行われました。

当日は町内の登山愛好家をはじめとする約20人が参加。秋を迎えた山並みや山ぶどうといった山の恵を楽しみながら、県道大曲花巻線の未開通部分を西和賀町へ向けて足を進めました。

県境にある笹峠では山道沿いの湧き水に、子規の「馬方の山で飯くふ清水かな」の一句に詠まれた清水を思い重ねるなど、子規の俳句に詠まれた当時のこの地域の風景に思いをはせました。



内山久子さん(東京都江東区)が優勝 民謡「長者の山」全国大会

第17回民謡「長者の山」全国大会(美郷町・同実行委員会主催)が10月13日、14日の両日、千畑体育館で開かれました。ことしは3部門を通して217人が出場。会場では、日ごろから練習が積み重ねられた出場者自慢の唄声を楽しもうと、訪れた皆さんが熱心に聞き入る姿が見られました。

一般の部で栄えある優勝に輝いたのは、東京都江東区から初出場した内山久子さん。大会直前にカゼをひいてしまい欠場を覚悟したという内山さんは、優勝という結果にうれしさとともに驚いた表情で取材に応じ、「気持ちよく悔いなく歌うことができた」と、優勝の喜びを話してくれました。

なお、各部門の上位入賞者は次のとおりです。

一般の部 優勝 内山久子さん(東京都江東区)

熟年の部 最優秀賞 高橋邦子さん(大仙市)

ジュニアの部 最優秀賞 倉田珠衣さん(大仙市)

▲一般の部で優勝した内山久子さん

福祉によるまちづくりを考える 地域福祉トータルケア推進セミナー

誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らすことができるような社会福祉の仕組みを考える、地域福祉トータルケア推進セミナー(秋田県社会福祉協議会主催)が10月23日、24日の両日にわたって本町を会場に開かれました。

初日となった23日には、仙南公民館に県内の社会福祉関係者ら約300人が集い、秋田県社会福祉協議会の佐々木満会長の「高齢化や過疎化など地域の構造的な変化に対応できるように、地域全体で福祉に取り組むネットワークの構築を目指したい」とするあいさつにより開会。

セミナーでは、美郷町社会福祉協議会が運営する交流施設「よってって」や「まめた屋」の事例紹介などが行われたほか、翌24日にはそれら施設の現地視察などが行われました。



六郷体育館前で
9月25日に行わ
れたテント村



美郷地区交通安全協会

9月21日から30日まで実施された「秋の交通安全運動」の取り組みの一環として、美郷地区交通安全協会による交通安全テント村活動が町内3地区で行われ、町内を通行するドライバーに安全運転を呼びかけました。

美郷町防犯協会

地域安全運動の取り組みの一環として10月16日、美郷町防犯協会による広報パレードが行われ、同協会の会員の皆さんが、家屋の鍵掛けや子ども見まもり活動を呼びかけながら町内を巡回しました。



◀広報パレードに
参加した町防犯
協会員の皆さん

奉仕活動

美郷町たばこ小売人組合 環境美化清掃活動

清掃活動を通じて国体開催に寄与したいとの思いから、国体バドミントン競技の開催を目前に控えた9月23日、美郷町たばこ小売人組合(小西榮之進組合長)の皆さんが、国体会場となる町総合体育館リリオス周辺の清掃活動を行いました。



秋田調理師「大秋会」県南支部

秋田調理師「大秋会」県南支部(赤川忠勝会長)が10月22日、後三年更生園(進藤恭助園長)を訪れ、利用者の皆さんに自慢の料理を通じた慰問を行いました。毎年この時期に行われるこの活動は、ことしで13回目を迎え、同園の利用者の皆さんもこの日を毎年とても楽しみにしています。

